

丸東産業

レトルト対応の液体高速充填包材

個食化、使い切り要求に対応

丸東産業(福岡県小郡市、☎0942・73・3626)は、液

体高速充填用フィルム「マルチップML」シ

リーズを拡充し、小サから東京で開催された

「JAPAN PAC」のピーロー包装に対

応しレトルト殺菌を可

能にした新グレード

「ML-R」を開発し

トルト食品業界を中心

に「個食化」や「使い切

り」をキーワードとす

る。共働き世代の増加で

来場者評価も高く、レ

「個食化」や「使い切

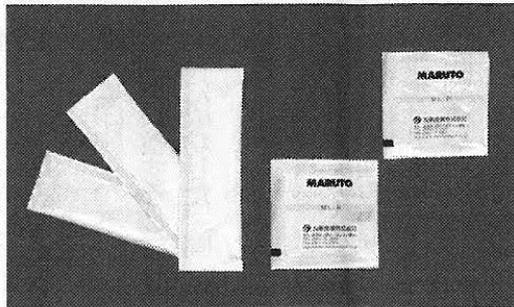
り」をキーワードとす

る。共働き世代の増加で

来場者評価も高く、レ

「個食化」や「使い切

り」をキーワードとす



新グレード「ML-R」を拡販へ

同社はこれまでレトルト食品を縦ピロ
で、「マルチップML」シリーズ容量に
対する包材の減容化(小サイズ化)を
可能にした点だ。ピロムとして仕上が
っている。社内でも実施した比較
検証でも縦ピロ機充填速度では150
%、給袋式充填との対
比では120~150
%向上した。要望によ
りノンパウダー仕様で
の製品化も可能。同社
では、「内容物へのコ
ンタミネーション防止
や工程ライン清掃時間
の削減などが期待でき
る」として、営業提案
に努めていく考えだ。

る包装容量の減量化ニ
ーズが強く、セーブ・
フード(食料廃棄の低
減)意識の高まりから
レトルト食品の重要性
を認識する声も聞かれ
る。最大の特徴は、
さらに市場ニーズに
対応するレトルトグレ
ード「ML-R」を製
減などが期待される。
また、優れた夾雑物